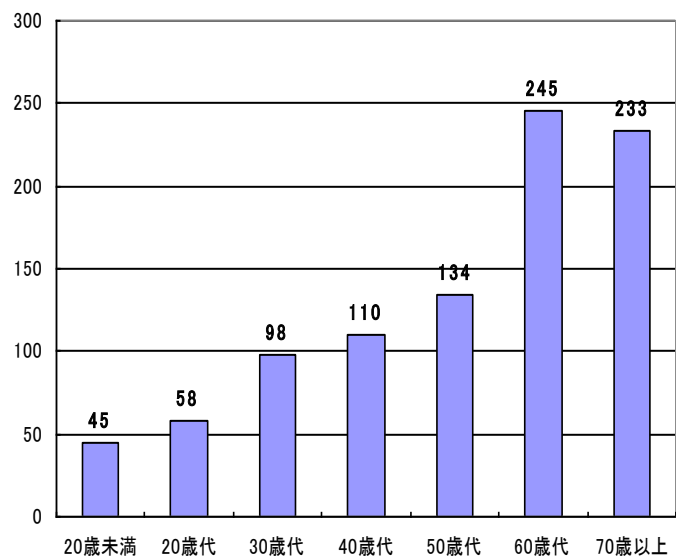


## 調査の概要

- 調査期間 2009年8月～2009年9月
- 配布数 1,000
- 回収数 923
- 回収率 92.3%
- 回答者

## ■あなたの年齢

年代	数	%
20歳未満	45	4.9
20歳代	58	6.3
30歳代	98	10.6
40歳代	110	11.9
50歳代	134	14.5
60歳代	245	26.5
70歳以上	233	25.3
計	923	100.0



## ■あなたの性別

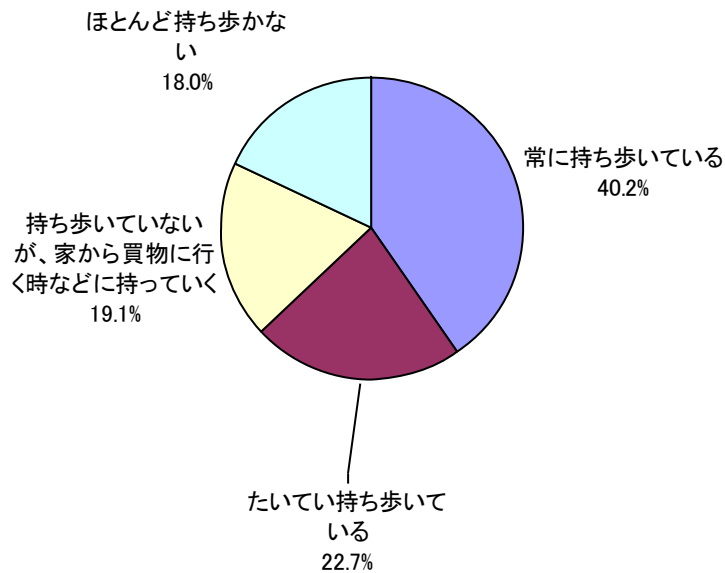
項目	数	%
女性	769	83.3
男性	153	16.6
無記入	1	0.1
計	923	100.0

## 調査結果

Q1. あなたは「マイバッグ(買い物袋)」を持ち歩いていますか？

n=923

項目	数	%
常に持ち歩いている	371	40.2
たいてい持ち歩いている	210	22.7
持ち歩いていないが、家から買物に行く時などに持っていく	176	19.1
ほとんど持ち歩かない	166	18.0
計	923	100.0



「常に持ち歩いている」「たいてい持ち歩いている」を合わせると、6割強の人がマイバッグを携帯しているようだ。持ち歩いていなくても、約2割の人が買い物に行くとき決めて出かける際はマイバッグを持っていくと答えている。

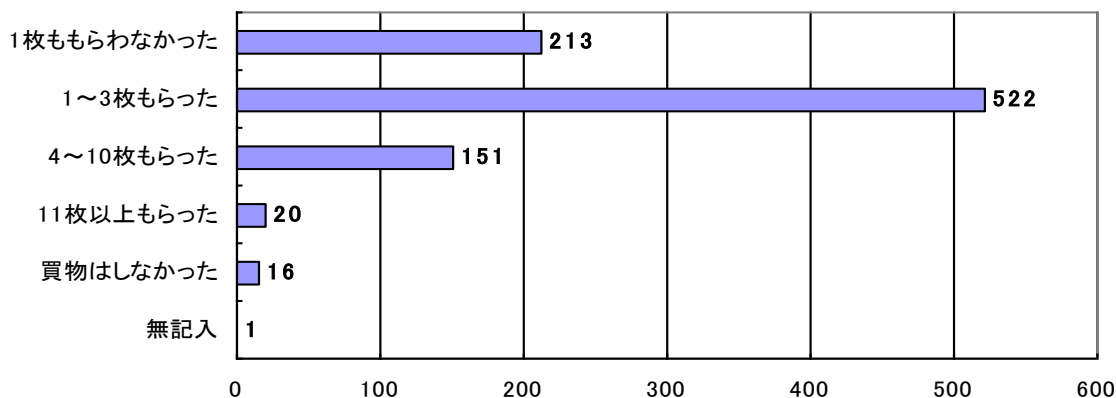
全体の8割強の人が、 unnecessaryレジ袋はもらわない姿勢でいることがわかる。ただし、回答者の8割が女性である。

Q2. この 1 週間で「レジ袋」をもらいましたか？（スーパー、コンビニに限らず、あらゆるお買い物でもらった「レジ袋」についてお答えください）

n=923

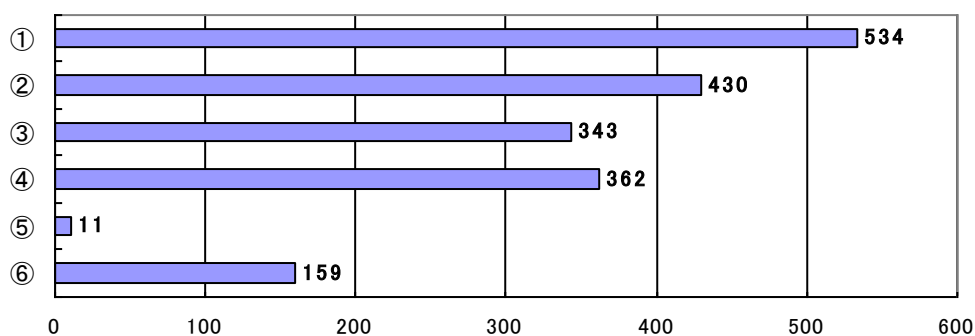
項目	数	%
1 枚ももらわなかった	213	23.1
1～3 枚もらった	522	56.5
4～10 枚もらった	151	16.4
11 枚以上もらった	20	2.2
買物はしなかった	16	1.7
無記入	1	0.1
計	923	100.0

買い物の頻度と関係が見える形で聞いたものではないが、1 週間で 1～3 枚はレジ袋をもらっている人が多いことがわかる。



Q3. 「レジ袋」について、お店の人の対応が変わってきたと感じますか？（いくつでも可）

項目	数	%
①レジ袋を断ると、お礼を言われるようになった	534	57.9
②「レジ袋必要ですか?」と聞かれることが多くなった	430	46.6
③「このままで(レジ袋に入れなくて)いいですか?」と聞かれることが多くなった	343	37.2
④マイバッグを持参する人への理解が進んだ	362	39.2
⑤断るとむしろイヤな顔をされるが多くなった	11	1.2
⑥変わったと感じない	159	17.2



意識的に「声かけ」を行っている店もあるが、あえて声かけをせず、レジ袋は要らないことを示すカードを買い物かごに入れてもらうようにしているところも多い。Q1 でマイバッグ持参はそれなりに浸透している様子がうかがえる割には、「マイバッグを持参する人への理解が進んだ」と感じている人の割合は少なく約 4 割に留まっている。

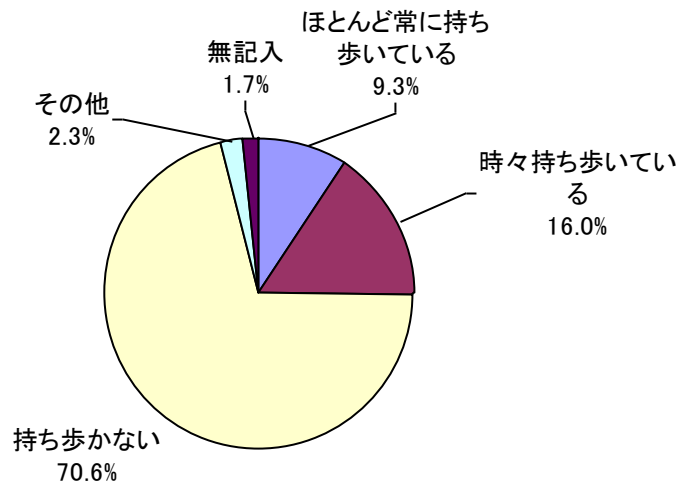
#### Q4. あなたは「マイ箸」を持ち歩いていますか？

n=923

項目	数	%
ほとんど常に持ち歩いている	86	9.3
時々持ち歩いている	148	16.0
持ち歩かない	652	70.7
その他	21	2.3
無記入	16	1.7
計	923	100.0

【その他】必要な時のみ、外食をしない(2)、会社にお弁当用のものを置いている(3)、弁当を持参の時だけ持ち歩いている、持っているが、常に持ち歩いていない、持っはいるが、周りに使っている方がないので気後れして使用してない、など

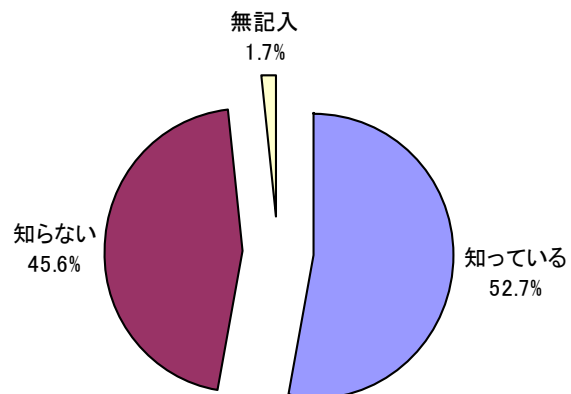
7 割の人が「持ち歩かない」と答えている。マイ箸携帯はまだまだ浸透しているとは言えない。



Q5. 飲食店で「割り箸」の代わりに「ふつうの箸(繰り返し使う箸)」を置いてある店が増えています。あなたは最近(この1年くらいで)「割り箸」から「ふつうの箸」に変えた飲食店を知っていますか?

n=923

項目	数	%
知っている	486	52.7
知らない	421	45.6
無記入	16	1.7
計	923	100.0

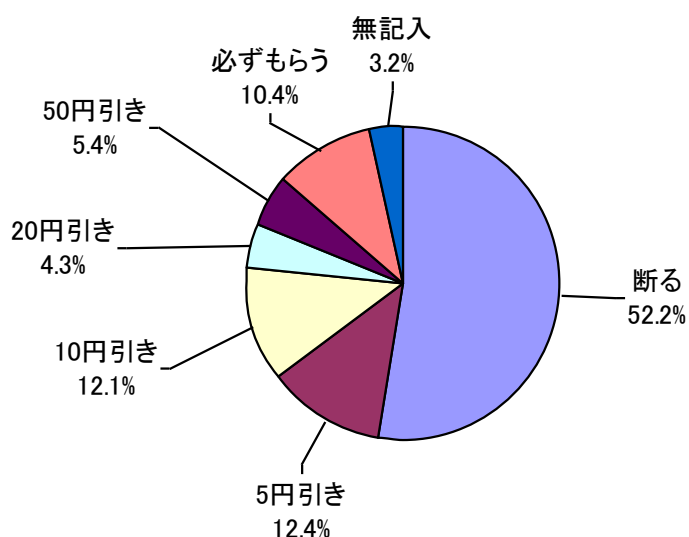


昨今、いろいろな業態の飲食店で割り箸から普通の箸への切り替えが行われており、「知っている」が「知らない」をやや上回った。

Q6. 持ち帰りのお弁当には、たいてい「割り箸」が付いています。この「割り箸」を断るとお弁当の値段を割引してくれるとします。あなたはいくらなら断りますか？

n=923

項目	数	%
割引無しでも「割り箸」は断る	482	52.2
1 つにつき、5 円引いてくれるなら「割り箸」を断る	114	12.4
1 つにつき、10 円引いてくれるなら「割り箸」を断る	112	12.1
1 つにつき、20 円引いてくれるなら「割り箸」を断る	40	4.3
1 つにつき、50 円以上引いてくれるなら「割り箸」を断る	50	5.4
割引金額にかかわらず、「割り箸」を必ずもらう	96	10.4
無記入	29	3.2
計	923	100.0



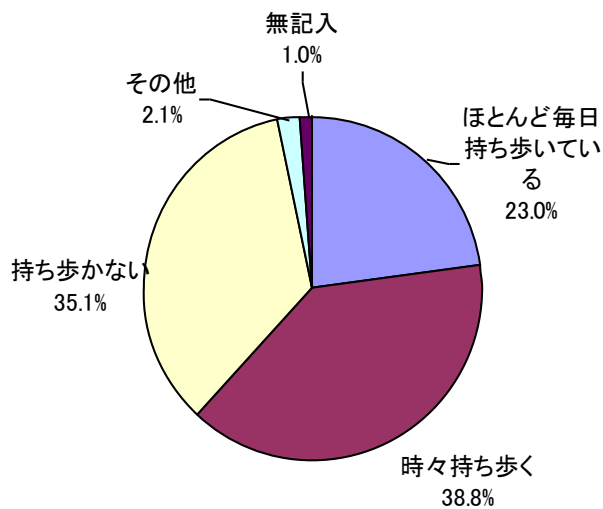
「割引無しでも断る」とそれ以外の答えが半々という結果になった。持ち帰り弁当の割り箸については、「もらわなくても済むものはもらわない」と決めている人とそうでない人とに二分されているとの見方ができる。別項で、7 割の人がマイ箸を持ち歩いていないと答えていることから、弁当についてくる割り箸を必要とする人はまだ多いと思われる。ただ、割引ありの条件付きなら断るとの答えの中では、5 円や 10 円といった少額の値引きで断ると答えた人の方が、20 円や 50 円なら断るとした人より多かった。少しでも「お得感」があれば、箸を用意しておく程度のことはいとわらないようだ。

Q7. あなたは「マイ水筒」を持ち歩いていますか？

n=923

項目	数	%
ほとんど毎日持ち歩いている	213	23.0
時々持ち歩く	358	38.8
持ち歩かない	324	35.1
その他	19	2.1
無記入	9	1.0
計	923	100.0

【その他】行く場所によって持って行く(2)、その時による、持ち歩くつもりで購入しました、職場においてある、過去に持ち歩いていた、空いたペットボトルに詰め替えて利用(水筒は重いため)、ペットボトルに水かお茶を入れて持ち歩く、など

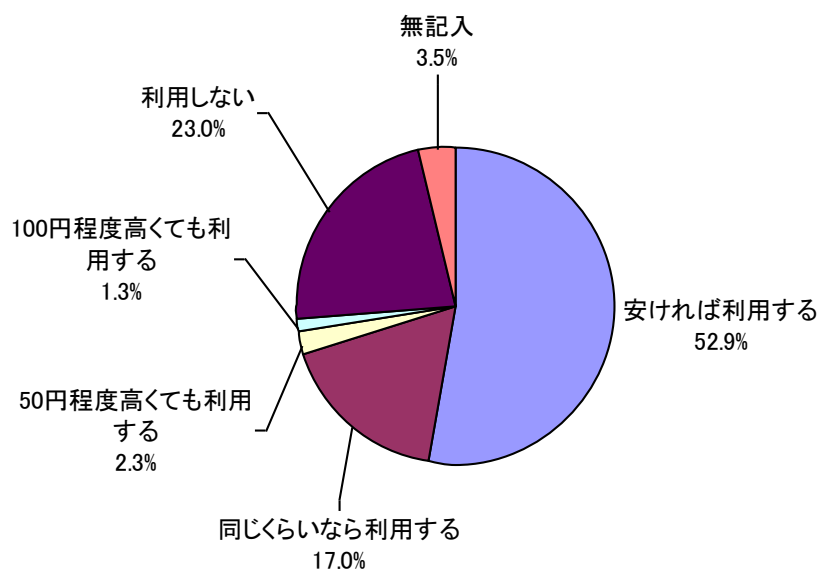


「ほとんど毎日持ち歩いている」と「時々持ち歩く」を合わせると、6割強の人が持ち歩く派という結果になった。

Q8. 「マイ水筒」を持ち歩いていて、街中で飲み物を補充する場合、あなたはいくらなら利用しますか？

n=923

項目	数	%
ペットボトル飲料を買うより安ければ利用する	488	52.9
ペットボトル飲料を買うのと同じくらいなら利用する	157	17.0
ペットボトル飲料を買うより 50 円程度高くても利用する	21	2.3
ペットボトル飲料を買うより 100 円程度高くても利用する	12	1.3
いくらでも利用しない	213	23.0
無記入	32	3.5
計	923	100.0



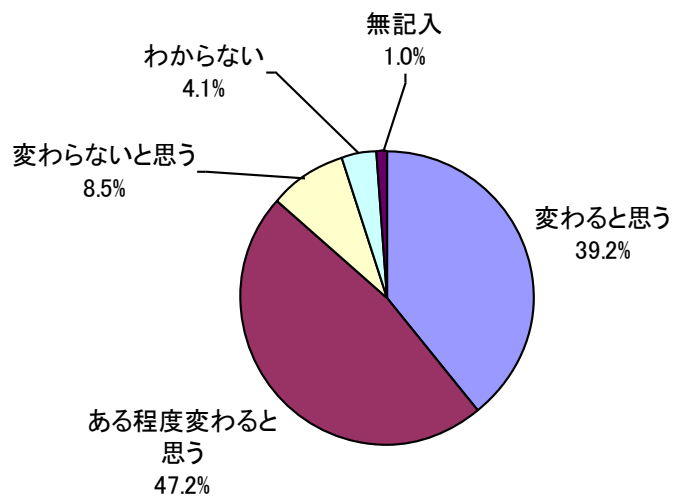
7割強の人が「利用する」と答えているが、ペットボトル飲料と同額かそれ以下という値段を条件にした人が多数を占めている。「利用する」と答えた人が多いのは、別項で6割強の人がマイ水筒を持ち歩くと答えているのと同様関係していると思われる。一方、2割強の人が「利用しない」と答えている。



Q9. あなたが「マイバッグ」、「マイ箸」、「マイ水筒」などを利用することによって、環境や企業の姿勢が変わると思いますか？

n=923

項目	数	%
変わると思う	362	39.2
ある程度変わると思う	436	47.2
変わらないと思う	78	8.5
わからない	38	4.1
無記入	9	1.0
計	923	100.0



「変わると思う」「ある程度変わると思う」を合わせると、8割以上の方が、マイバッグ・マイ箸・マイ水筒を持参するライフスタイルによって環境や企業の姿勢が変わると答えている。